

聖徳太子の政治と大化の改新

聖徳太子の政治

◎◎聖徳太子

推古天皇の摂政

◎蘇我馬子と協力し、大王（のちの◎天皇）中心の政治制度を整える

家柄にとらわれず、才能や功績ある人物を役人にする

役人の心構え

仏教や儒学の考え方を取り入れる

一に曰く、和を以て貴しとなす

二に曰く、あつく三宝を敬え 三宝とは、仏・法・僧なり

三に曰く、詔（天皇の命令）をうけたまわりてはつつしめ

◎◎冠位十二階（の制度）

◎◎十七条の憲法

◎◎遣隋使

小野妹子が派遣される

◎飛鳥文化

聖徳太子のころの仏教文化

◎法隆寺

…世界最古の木造建築物

7世紀の東アジア

中国

589年◎◎隋が中国を統一

◎◎唐が隋を滅ぼして中国を統一

律令を整備

…法律のこと

朝鮮半島

◎◎新羅が唐と組み、◎百済や高句麗を滅ぼす⇒朝鮮半島を統一

日本は百済に味方したが、◎白村江の戦いで敗れる

7世紀後半の日本

◎大化の改新

◎中大兄皇子・◎中臣鎌足が蘇我氏を倒す

◎公地・公民

…土地と人々を国家が直接支配する仕組み

朝廷の組織を整え・権力を集中

戸籍をつくる

中大兄皇子⇒天智天皇に

中臣鎌足⇒藤原鎌足に

◎◎壬申の乱

天智天皇の死後の跡継ぎ争い

大友皇子（息子）VS大海人皇子（弟）

勝った大海人皇子⇒◎天武天皇に

天武天皇の皇后（妻）

◎藤原京をつくる

◎持統天皇

このころ国号が「◎日本」に定められる

